

令和4年

11月6日 日

13:00~16:00 (開場12:30)  
会場:四日市市文化会館第2ホール

第11回

郷土が誇る

芸能大会

入場料・無料

主催・お問い合わせ  
四日市市(文化課 ☎059-354-8239)  
協力 四日市市自治会連合会

本日は、「第11回郷土が誇る芸能大会」によろそお越しくございました。  
この催しは、地域で大切に受け継いできた伝統芸能が一同に会し、それぞれの芸能を演じ合う、四日市の伝統芸能の祭典です。  
ぜひ、ゆっくりとお楽しみいただき、地域の出演者はもちろん、ほかの地区の出演者にも温かいご声援をお送りください。この機会に、四日市の魅力を再発見し、四日市をもっと誇らしく感じていただければ幸いです。

解説 / 前田 憲司

四日市市出身。芸能史研究家。  
皇學館大學・四日市大学・三重大学非常勤講師。  
芸能関係はもとより、地域の文化的な資源を生かした事業に多く参画。  
大四日市まつり開催時には、ケーブルテレビで文化財行列の解説を務めている。  
文化庁芸術祭執行委員・日本芸術文化振興会専門委員。  
平成22年度四日市市民文化奨励賞。

特別展示 三重県指定有形民俗文化財「南納屋町鯨船山車」鳳凰・銚受

展示場所：四日市市文化会館第2ホール 2階ホワイエ

鯨船行事は、オドリコの所作や激しい船の動きが目立ちますが、船を飾る彫り物にも見どころがあります。中でも黄金の鳳凰は羽根を広げて舳先に立ち、堂々と船を導いています。その後ろの銚受には荒々しい金龍が、鋭い爪で宝珠を掴み天空を舞っています。波間には小柄な千鳥の群れが浮かび、その対称性が絶妙です。ぜひ実物を間近でご覧ください。



# プログラム・プロフィール

- 13:00 開会式
- 13:05 日永 日永つんつくおどり保存会
- 13:30 神前 鳳鳴社
- 13:55 浜田 南浜田舞獅子保存会
- 14:20 三重 御館獅子舞保存会
- 14:45 港 南納屋町鯨船保存会
- 15:10 水沢 お諏訪踊り保存会
- 15:40 表彰式
- 16:00 公演終了

※時間は進行状況により変更となる場合がございます  
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止に関するお願い  
 ・来場時の検温、マスク着用、手指の消毒などの感染対策にご協力ください。



13:05 ~

日永地区 日永つんつくおどり保存会



- せいちょう
- 正調日永つんつくおどり
  - つんつくめでたや音頭
  - 日永よいとこつんつくばやし

67年前に市の無形民俗文化財の指定を受けた、地つき・地固めの歌謡と動作を取り入れた日永地区に伝わる郷土色豊かな踊りです。400周年も終え夏頃、両聖寺にてつんつくまつりを企画しています。後世に伝えるため継承していきます。

13:30 ~

神前地区 鳳鳴社



- ねとり えてんらく ばいろ ばとう
- 音取 越殿楽
  - 陪臚
  - 抜頭

鳳鳴社は、高角町で明治42年に創立された雅楽グループです。100年以上受け継がれた古の調べを地元の神前神社の祭礼や市内寺院の法要で演奏しています。笙や龍笛などの奏でる雅びな響きをご堪能ください。

13:55 ~

浜田地区 南浜田舞獅子保存会 (箕田流)



- みちゆき
- 道行
  - 舞出し~末の舞~花の舞
  - 帰り山 など

南浜田舞獅子は現在も秋の諏訪神社例祭「四日市祭」にて奉納されている獅子舞の一つです。四日市の町衆文化の中、洗練されていった流麗な舞の数々を、古に思いをはせながらお楽しみください。

14:20 ~

三重地区 御館獅子舞保存会 (山本流)



- しほうさ
- 四方差し
  - 扇の舞
  - 追い立ての舞
  - 捨て扇の舞

御館獅子舞は、7世紀頃に天武天皇が、江田神社に獅子頭を奉納したことが始まりといわれています。神事は、地区の男児・男性が保存会員となり保存継承活動に努め、地区の文化祭や大四日市まつり等に参加しています。

14:45 ~

港地区 南納屋町鯨船保存会



- 流し唄
- 突き唄
- 三役
- 伊勢音頭

約250年の歴史を持つ、三重県指定有形民俗文化財である鯨船山車「明神丸」を保存し、鯨船神事の保存・継承に努めています。年に1回、諏訪神社の祭礼に奉納演技をして、勇壮な練りを披露しています。

15:10 ~

水沢地区 お諏訪踊り保存会



- 世の中おどり

市指定文化財「お諏訪おどり」は、江戸時代、「辻久善」という庄屋が、苦勞の末、田畑を潤すための農業用水を引いていただいた功績を称えて、1720年に当時の「諏訪社」の前で御礼おどりを奉納したことが起源とされています。当保存会は、先人達の遺志を引き継ぎ、毎年7月31日足見田神社「水まつり」で奉納しています。令和2(2020)年には、お諏訪踊り奉納300周年を迎えました。